魅力を感じる塾での学習

最後にもう一つ紹介してみます。〝塾について〟です。「塾やけいこごとに通っていますか」ということから聞いています。

六年生では、中心部、周辺部とも、十人に六人以上は通塾しており、中でも女の子に多いのが目立っています。

〝通っている理由〟は、中心部では「家の人からすすめられたので」「上手になりたいから」「好きだから」「自分の力をもっとのばしたいから」の順で、自己を自覚して向上しようとする人と、家の人にすすめられてという人がややなかばしています。また、「好きだから」は、女の子に多い理由です。

次に周辺部をみてみると、「上手になりたいから」が多く、「友だちがいっているから」「家の人にすすめられたので」の順で、とくに女の子には〝上手に〟〝好きだ〟〝自分の力を伸ばしたい〟という気持ちがみられます。

「どんな塾に通っているのか」という質問ですが、中心部、周辺部を問わず珠算・習字の順に多く、英語とか数学はそれよりも大部下回り、都会でみられる進学塾でなく技能習塾の面での通塾がみられます。

次の「塾で勉強するとどうですか」との問いでは、二つを選んでもらったものです。

「だんだん上手になってうれしい」と卒直な表現がみられます。次いで多いのは、中心部では「いろいろな友だちが増えて楽しい」「塾での勉強は楽しくできる」で、周辺部では「自分の力をもっと伸ばしたいから」「いろいろな友だちが増えて楽しい」の順になっています。いずれにしても、塾での学習にも比較的魅力を感じているようです。

しかし「これから後はどうしたいと思いますか」という今後の塾通いについては、通っていない人は今後も通う意志はあまりなく、現在通っている人は〝今後も続けたい〟といっています。

中学生に減る塾がよい

〝塾やけいこごと〟についての中学生側はどうでしょう。

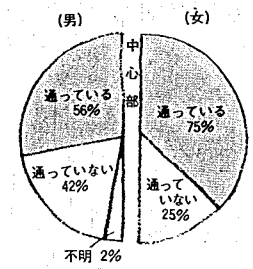
「通塾していない」が中心部では五三%、周辺部では七四%と、「通っている」人は少く、しかも中心部と周辺部での違いもみられます。

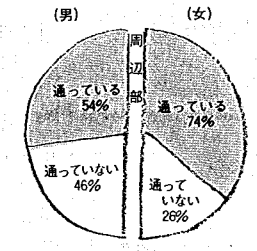
通っている理由では、「家の人からすすめられたので」と「自分の力をもっとのばしたいから」が共通して多い理由です。次いで中心部では、「好きだから」、周辺部では「友だちがいるから」が目立ちます。

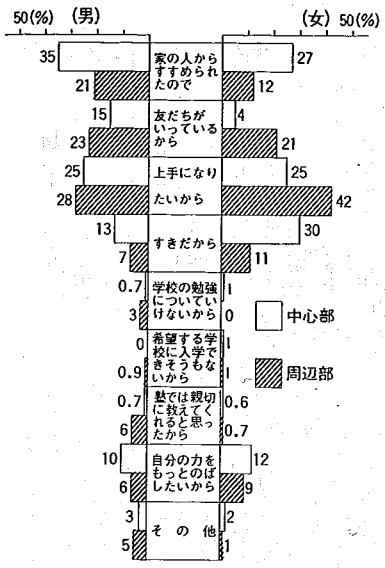
また、通っている塾は、英語とか数学がやはり多く、ピアノとか習字のいわゆるけいこごとは少なくなっています。

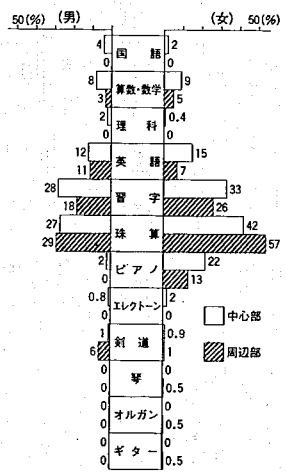
「塾で勉強するとどうですか」という通塾の感想では、半数近くの人が「学校での授業がわかりやすくてよい」といっています。次いで多いのは、中心部で「だんだん上手になってうれしい」「いきたくないがいかないよりはよい」で、周辺部では「いきたくないがいかないよりはよい」「塾での勉強は楽しくできる」という順に回答が集まっています。

今後の通塾については、小学生にみられるように〝通塾していない〟生徒の大部分が〝これからもいかない〟と答えています。反面、現在通っている生徒の七割かたは「これからも続けていきたい」と継続を望んでいます。









お買物、ご用命は市内で

住宅 どんな御相談でもお気軽に
羽田建築 TEL 2 6163
新津市金沢町2丁目 設計、施工、監理

総合結婚式場
≪春祥殿≫
御結婚披露宴会・歓送迎会・クラス会・各種御会合に御利用下さい。
お茶会には松花堂弁当をどうぞ。
新津市本町一丁目 ☎(2)(代)1600

市長雑感 (85)

クルマ社会の交通安全

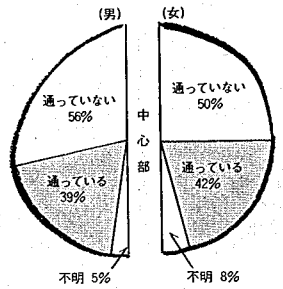
ごく最近、総理府広報室が「自動車道路」について調査した。その中で、バス・タクシー・自家用車などへの日頃の利用状況をみると〝ほとんど毎日〟利用するものが最も多く、これに〝一週間に二〜三回〟という人を加えると、過半数の者が週に二〜三回以上のひん度で自動車を利用し、それも都市規模が小さくなるほど自動車の利用度が高くなっている、という。

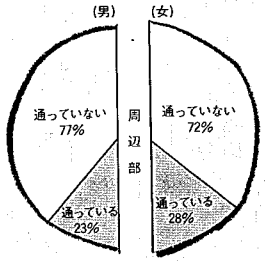
これほど便利で、時間的ゆとりが得られるクルマへの依存は、当然なまでに人間の足がわりとして日常生活にしみ込んでいても、決して不思議なことではない。が、一方では、こうした便利さを求め合うあまり、人間尊重であるはずの社会指針が、クルマによって阻まれ、歪められていることも少なくない。交通の混乱、騒音、大気汚染、そして交通事故のひんぴんさ。せっかくの〝文明の利器〟利用も、大いに反省せざるを得ない材料がそろいすぎてきた感がしきりである。

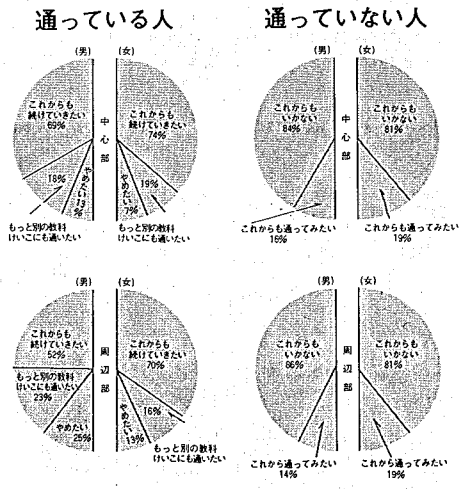
市内でも、このところピーポー音を聞かない日がない位に痛ましい交通事故が相次いでいる。秋の交通安全運動が終わった十日たらずのうちに、バイクや自転車との接触事故から、出会いがしらの衝突や誤ったハンドル操作と、市民のみなさんの事故へのかかわりがかってないほどに激増し、〝便利な車〟が人命を襲う凶器と化している。騒音や事故防止への対策、あるいは被害者救済などには一層の努力が望まれるとはいうものの、各々の安全への注意と守るきまりは、最大限に要求されていることである。

交通安全教室で、こんな話しを聞いたことがある。「イギリスでは、車を運転する時にバックミラーには頼らない。その理由は、バックする時でもいったん車から降りて安全を確認するから」というのである。なるほど〝お国がら〟とばかり片づけられない面がこの話しからは察しがつくし、ドライバーの全部が全部、そのようにするとは限らないまでも、即席では不可能な交通安全に対する周到さ、習慣さを、よく教えてくれているように思ったものである。そして最後に「普通、学校などでのテストでは大体八十点が合格点、しかし交通安全だけは九十九点であっても合格ではない。事故に会う、つながる可能性があと一点にもあるのだから…」という話しが気に入った。

忘田保







お買物、ご用命は市内で

止水バルブ を取付けましょう。今年は冬が早く来そうです。凍結破裂防止に、又は漏水時に修繕に来るまで、無駄な水の流し放しのない様に、取付けてないところは直ぐに取付けましょう。
取付け工事は水道センターに頼みましょう。
新津管工事業協同組合(修繕工事は水道センター☎2-2738へ)